

令和5年度行政事業レビューシート			(内閣府)				
事業名	デジタル田園都市国家構想交付金(地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ(仮称))		担当部局庁	内閣府	作成責任者		
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方創生推進室	参事官 菅原 晋也	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	デフレ完全脱却のための総合経済対策(R5.11.2閣議決定)			
政策	5. 地方創生		主要経費	推進費等			
施策	5. 地方創生に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的(5行程度以内)	地域における産業構造の転換の加速化や雇用機会の創出に資する半導体などの大規模な産業拠点整備のうち、真に国策的見地から支援すべきプロジェクトであって、かつ、当該関連インフラを一体的に整備する高度の必要性・緊急性等があると認められるプロジェクトについて、関連インフラの整備への機動的かつ追加的な支援を行うことを目的とする。						
現状・課題(5行程度以内)	現在、国内において、半導体等の戦略分野に関する大規模な生産拠点の整備が進む中、そのスピード感に後れを取ることなく、工業用水、下水道、道路といった関連インフラを整備していくことが喫緊の課題となっている。						
事業概要(5行程度以内)	半導体などの戦略分野に関する国家プロジェクトのうち、工業用水、下水道、道路といった関連インフラの整備を緊急に行うべきものを選定した上で、地方公共団体が実施するそれらの県連インフラの整備を一体的に支援する。						
事業概要URL	-						
実施方法	交付						
補助率等	地方公共団体等が実施する工業用水、下水道又は道路の整備の実施に要する経費の一部を補助【補助率5.5/10等】						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	6,000	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	6,000	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	6,000	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	(項)	地方創生地域産業基盤整備事業推進費	-				
	(目)	地域産業基盤整備推進交付金	-				
	計(A)	-	-				

活動内容① (アクティビティ)		国策的プロジェクトとして選定された地方公共団体が整備を行う、地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ実施計画に記載された関連インフラ整備(工業用水、下水道、道路)を一体的に支援する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		地方創生の深化	実施計画数	活動実績	計画	-	-	-			
				当初見込み	計画	-	-	-	4	4	
↓											
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		地方公共団体は、選定されたプロジェクトに係る関連インフラ事業について実施計画を作成する際に、計画全体の期間における定量的な指標による目標を設定し、計画終了後には、地方公共団体が自ら評価を実施している。 本事業の性質に鑑み、計画期間が終了した全ての実施計画において、定量的な成果目標を達成する(成果目標の達成度100%)ことを成果目標として設定する。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度		
		全ての実施計画において、計画終了後に、各計画で定める成果指標の目標値を達成する	実施計画中の成果指標の目標値の達成度(%)	成果実績	%	-	-	-	-		
				目標値	%	-	-	-	100		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定量的なアウトカムに 関する成果実績		実施計画の成果指標の目標値の達成状況についての地方公共団体に対する調査(内閣府)									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定量的なアウトカムを設定している理由									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		地方公共団体は、選定されたプロジェクトに係る関連インフラ事業について実施計画を作成する際に、計画全体の期間における定量的な指標による目標を設定し、計画終了後には、地方公共団体が自ら評価を実施している。 本事業の性質に鑑み、計画期間が終了した全ての実施計画において、定量的な成果目標を達成する(成果目標の達成度100%)ことを成果目標として設定しているため、アウトカムを段階的に設定することは困難である。									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定 等		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								
事業所管部局による点検・改善											
点検結果							目標年度における効果測定に関する評価(令和10年度実施)				
改善の 方向性		-									

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

